

平成 27 年 7 月 28 日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

ミャンマー連邦共和国・国家計画経済開発省 投資企業管理局との覚書締結について

株式会社三菱東京UFJ銀行（頭取 ^{ひらの のぶゆき} 平野 信行）は、本日、ミャンマー連邦共和国（以下ミャンマー）の国家計画経済開発省投資企業管理局 Directorate of Investment and Company Administration（以下 DICA）と、ミャンマーへの外国投資促進を目的とした協働に関する覚書を締結いたしました。

DICAは、国家計画経済開発省の傘下に設立され、会社設立やミャンマーへの投資について幅広く所管する投資促進機関です。海外からミャンマー向け投資の窓口となっており、会社設立の際の営業許可及び法人登記の手続きを担っています。

ミャンマーは豊富な天然資源、約51百万人の人口、中国、インド、タイ等の一大消費地に隣接する地理的優位性を備え、高い潜在成長力が期待される国であり、日系企業においても注目度の高い国の一つです。

三菱東京UFJ銀行は、本年4月、ミャンマーに支店を開業いたしました。外国銀行では戦後初となるもので、現在、同国において預為・融資・外国為替などのフルバンキング業務を提供しております。また、7月22日には、支店開設後では初めてとなる、日系企業・タイ企業とミャンマー企業が参加した商談会を開催しております。今般の覚書締結により、DICAとの投資情報の交換などを中心とした協働を強化し、現地での事業展開を検討している日系企業へのサポートを更に一層充実させてまいります。

以 上